**グローバル補助金（ＶＴＴ）の申請要項**

**注意事項：この申請要項の一部は、ロータリー財団の指示等により変更されることがあります。**

**１．職業研修チーム（ＶＴＴ、Vocational Training Team）とは**

職業研修チーム（ＶＴＴ）は、その地域の人々に専門的研修を提供するチームを海外に派遣するか、研修を受けるチームを海外から受け入れるか、もしくは、その両方を行うプログラムです。その目的は、研修を通じてチームメンバーもしくは地域社会の人々のスキルを高め、持続可能で測定可能な成果を達成することです。

**２．職業研修チームの要件**

**２．１　資格要件**

重点分野のいずれか１つ以上に関連し、チームメンバーもしくは地域社会の人びとのスキルを高め、持続可能・測定可能な成果をもたらす活動であること。２カ国のロータリークラブまたは地区が提唱者となる。１件の補助金で、複数のチームを派遣することも可能。

予算額が３０，０００米ドル以上であること。

**２．２　チームの構成**

該当する重点分野において最低２年の職歴を有する少なくとも２名のメンバー（ロータリアンであるなしを問わない）と、重点分野に関する専門知識、国際経験、一般的なロータリーの知識を有するロータリアンのチームリーダー１名の合計３名以上。ただし、事情によっては、ロータリアンではない人がチームリーダーとなることをロータリー財団が許可する場合もある。参加者の年齢制限なし。

**２．３　研修期間**

提唱者（クラブ）が決定する。

**２．４　地区財団活動資金からの拠出金と資金調達**

クラブ現金拠出額の６倍を地区財団活動資金（ＤＤＦ）から上乗せします。

　　クラブの現金拠出額をＣとしますと、地区財団活動資金（ＤＤＦ）から６倍の上乗せＤ＝６Ｃ

があり、国際財団活動資金（ＷＦ）から地区財団活動資金（ＤＤＦ）の８０％を上乗せＷ＝０．８Ｄ＝４．８Ｃがあります。その結果、資金調達可能額Ｔは、Ｔ＝Ｃ＋Ｄ＋Ｗ＝１１．８Ｃ　となります。

**３．申請方法と申請締切**

申請を希望する提唱者（クラブ）は、ロータリー財団への申請に先立ち、当地区に申請し、

地区財団活動資金（ＤＤＦ）からの拠出金配分の承認を得なくてはなりません。地区への申

請は、地区ホームページから申請書式をダウンロードし、必要事項を記入し、ガバナー事務

所およびＶＴＴ小委員会にデータで申請してください。ただし地区において定めているＤＤＦ使用予算総額に達するときは次年度扱い、既計画中のＶＴＴの地区又はロータリー財団での審査却下後の受付になります。

ＶＴＴを予定している場合は、速やかに以下の事項をＶＴＴ小委員会及び補助金小委員会にご連絡下さい。

①事業名称

②事業概略

③事業総予算

④ＤＤＦ配分希望額

⑤申請書（テンプレート）提出見込み年月日

当該年度のＤＤＦ使用予算残高があるかどうか確認してご連絡いたします。

提出書類：グローバル補助金（ＶＴＴ）申請書テンプレート

　　　　　グローバル補助金　地域社会調査の結果フォーム

　　　　　協力団体との覚書

　　　　　グローバル補助金　研修計画

　　　　　職業研修チームの日程表

　　　　　研修チームメンバー申請書

　　　　　予算内訳の根拠となる資料

　　　　　その他補足資料

　　提唱者（クラブ）は、地区からＤＤＦの拠出金の承認を得たのちに、ロータリー財団への申

請を開始してください。

**４．グローバル補助金（ＶＴＴ）のリソース**

・　ロータリー財団　グローバル補助金　授与と受諾の条件

　　・　重点分野の基本方針

　　・　地域調査の方法

　　・　グローバル補助金ガイド

・ グローバル補助金　モニタリングと評価の計画

・ 持続可能なプロジェクトの立案６つのステップ